

出場選手



第1区 3.673km
椋原中3年(細江)
かとうむつみ
加藤睦



第2区 1.903km
細江小6年(細江)
おおさわりき
大澤力輝



第3区 1.715km
地頭方小6年(豊岡)
さいとうりんか
齋藤凜花



第4区 3.549km
相良中2年(富山)
くればやし かほ
紅林夏帆



第5区 6.855km
藤枝明誠高3年(坂部)
おおせき まひろ
大関真宙



第6区 3.911km
会社員(大江)
くればやし ゆや
紅林裕也



第7区 3.564km
椋原中3年(細江)
いけがたに づきか
池谷月楓



第8区 3.020km
常葉菊川中3年(勝間田)
おおいし ゆめ
大石優姫



第9区 1.619km
萩間小5年(神奇)
おかばやし ゆうじん
岡林優心



第10区 3.051km
会社員(神奇)
おかばやし みちよ
岡林路代



第11区 4.310km
藤枝東高2年(波津)
こんどうしゆんた
近藤駿多



第12区 5.025km
麗澤大4年(千葉県)
おおさわこうし
大澤巧使



小学生男子1,500m
地頭方小6年(新庄)
はらくちやまと
原口大和



小学生女子1,500m
川崎小6年(川崎)
ますだちさと
増田千里



祝
敢闘賞

第24回静岡県市町対抗駅伝競走大会が令和5年12月2日、静岡市内を舞台に開催されました。大会には県内全35市町から、市の部に23市25チーム、町の部に12町12チームが出場選手たちは、県庁前から草薙陸上競技場までの12区間、42・195キロメートルのコースで、郷土の誇りを胸にたすきをつなぎました。コロナ禍が明け、治道での応援自粛要請などがなくなり、4年ぶりの通常開催となった今大会。県内各市町からの応援をはじめ、多くの皆さんがスタートやゴール地点、治道などで選手たちに熱い声援を送りました。また大会公式ホームページにも、たくさんの方の応援メッセージが寄せられました。

市代表チームは、区間3位を記録した最終12区の大澤選手をはじめ、各選手が健闘し、前回からタイムを1分短縮、チームとして敢闘賞(※)を受賞。前回は直後から始動し、練習を積み重ねた成果が発揮されました。次回大会での更なる躍進を胸に、チームは再び始動します。

※前回大会よりタイムの上げ幅が伸長した市の部上位3チーム、町の部上位2チームに与えられる賞。

第24回 おが しず 市町対抗 駅伝

撮影協力：県内市町広報・駅伝担当者

代表チームの過去の順位とタイム

- 第6回(2005年) = ㉔・2時間31分18秒
- 第7回(2006年) = ㉔・2時間29分30秒
- 第8回(2007年) = ㉔・2時間32分17秒
- 第9回(2008年) = ㉔・2時間28分25秒
- 第10回(2009年) = ㉔・2時間27分57秒
- 第11回(2010年) = ㉔・2時間25分55秒
- 第12回(2011年) = ㉔・2時間24分22秒
- 第13回(2012年) = ㉔・2時間24分58秒
- 第14回(2013年) = ㉔・2時間21分27秒
- 第15回(2014年) = ㉔・2時間20分35秒
- 第16回(2015年) = ㉔・2時間19分29秒
- 第17回(2016年) = ㉔・2時間19分51秒
- 第18回(2017年) = ㉔・2時間20分17秒
- 第19回(2018年) = ㉔・2時間22分8秒
- 第20回(2019年) = ㉔・2時間20分55秒
- 第21回(2020年) = ㉔・2時間24分24秒
- 第22回(2021年) = ㉔・2時間29分40秒
- 第23回(2022年) = ㉔・2時間29分44秒
- 第24回(2023年) = ㉔・2時間28分44秒

*第6回(2005年)大会から牧之原市で出場。
○内の数字が順位。



見事に敢闘賞を受賞した市代表チーム

